



昨年度地域活性化事業で生まれた

# 内部の歌

## 「うつべ音頭」・「はばたけ！うつべ」

### 地域のいろいろなシーンで 広がっています

### 11月6日第48回文化祭

今年の文化祭では舞台発表で、リボンクラブ民踊が「うつべ音頭」を、内部クインズが「はばたけ！うつべ」を踊りました。

特別出演の内部中吹奏楽部74名は、若さあふれる「はばたけ！うつべ」を披露しました。最後は校庭で山口亮さんの生歌により参加者全員で踊りました。

## みんなで踊ろう！

### 踊り習得講座が開催されました

内部婦人会では市民センター主催や、各自治会への出前など、16回の習得講座を開催し、延べ385人が参加しました。



内部地区婦人会



内部クインズ

うつべの歌を踊るために結成された内部クインズでは10月に5回の習得講座を開催し、延べ85人が参加しました。



### 駅でも流されます

内部駅では来年から、電車の発着時にオルゴール調の「内部の歌」が流されます。



### CTYで放送予定

山口亮さんの歌と婦人会・内部クインズの踊りが、CTY12チャンネルで12月1日～15日の間放送されます。



収録風景

裏もご覧ください→

### 今年の各地区盆踊り

各地で行われた盆踊り大会では、作詞作曲された山口亮さんの生歌で踊りました。



采女南部



采女が丘



采女北部



采女西部



貝家



南小松



小古曾



高塚

### いきいきサロン活動で

いきいきサロン活動などで、認知症予防の軽い体操代わりに「うつべ音頭」を採用する地域もあります。北小松では踊りの練習を取り入れ、4月以降で延べ140人が参加しています。



内部中学校吹奏楽部



リボンクラブ民踊



内部クインズ

7/3 クリーンアップうつべ！ 第32回 内部川清掃



地域の住民1,600人が参加した今年の内部川清掃。8つのグループに分かれて、内部川(北小松前川橋から小古曾新田橋まで)と足見川(宮橋まで)の堤防周辺、及び采女地内の通学路を巡ってごみを拾い集めました。ごみの量は年々減ってきてトン車約一車分でした。

8/6 内部川の生物調べ 内部川探検

子どもたちだけの川遊びが禁止されている現在、親子で一緒に川の生き物を採集するこの催しは自然体験の貴重な機会です。今年は29名の参加があり、矢矧橋上流一帯で生物調査を行いました。川に入ると冷たく、参加者は暑さを忘れて、さかなやヤゴ、エビ、石の下に張り付いている昆虫などを採集しました。



8/18 小古曾に大規模住宅団地が誕生



造成が進められていた元三菱化学社宅の跡地に全403区画の大規模団地が誕生し、7月から第1期の分譲が始まっています。愛宕山の山麓、東に伊勢湾を望む119,000㎡の広大な土地に造成された団地の名称は「ウエリスパーク四日市南山の手」、NTT都市開発と大手ハウスメーカー5社が提携して進めています。

9/17 采女町で稲刈り・脱穀体験

4回シリーズで行われている親子田んぼ体験の3回目。今回の稲刈り・脱穀体験には地元采女町中部・西部の子ども会、放課後学童保育「AAO」、四日市公害と環境未来館が募集した一般参加の親子約120人が参加しました。5月21日に植えた苗は良好に生育し、田んぼは豊かに実っていました。一人一人がのこぎり鎌で刈りとり、昔ながらの千歯こきと足踏み式脱穀機で脱穀を体験しました。



9/20 台風16号で内部地区に避難準備情報発令



四日市市では20日朝から雨が降り続き、津気象台は大雨警報に続き、13時46分に洪水警報を発表。16時15分、市災害対策本部は内部地区に対し避難準備情報を出し、内部中学校と内部地区市民センターに避難所を開設(19時25分に解除)。内部地区市民センターの公用車と内部消防分団の消防車が区内を巡回して広報を行いました。

9/25 「地域包括ケアシステム勉強会」が行われました

60代、70代を中心に53人が参加し、会場はいっぱいになりました。第1部は四日市市社会福祉協議会の六代滋さんによる講演、第2部は①講演に対する質疑応答、②内部地区の高齢者対策の課題、③内部地区で高齢者対策を進めるにはどのような方策があるかの3点をテーマに、参加者とともにフリートークを行いました。



10/1 秋の夕べ、ピアノとサクソフォンの調べ



第11回を迎えたお月見コンサートは鈴鹿と亀山を中心に活躍しているピアノとサクソフォンの女性音楽ユニット「パルフェ(Purr-Felis)」のお二人。集まった250名の聴衆は秋の夕べに流れるしっとりとした名曲の数々に、心休まる時間を過ごしました。

10/2 足見川メガソーラーに関する環境シンポジウム

四日市市域では桜町と(四日市メガソーラー21MW)、山田町・小林町・波木町(足見川メガソーラー50MW)の二カ所での大規模太陽光発電所(メガソーラー)開発が進められています。これを取り上げた環境シンポジウムが「四日市から緑が消えてゆく、～里山に作られる太陽光発電を考える～」をテーマに四日市市勤労者・市民交流センターにおいて開かれ、約60名が参加しました。



10/9 内部川河川敷でデイキャンプ

内部地区子供会育成者連絡協議会(子育蓮)と社協青少年育成部が主催し、8地区112人の子ども、スタッフを含め約230人が参加しました。牛乳パックによるご飯炊きがデイキャンプのメインですが、お米を水に浸す間、采女城跡保存会と内部っ子はげまし隊の指導により采女城の歴史説明とクイズ、竹伐り競争、水鉄砲で遊びました。



10/12 史跡巡りバスツアー



今年の史跡巡りバスツアー一行42名は信長・秀吉・家康が天下を目指して争いを繰り広げる舞台となった濃尾平野の北に位置する小牧城と犬山城を訪ねました。小牧城を案内してくれた語り部さんは、豊富な知識と地元愛にあふれた語り口で、まさにボランティアガイドのお手本のような方でした。大変参考になりました。

10/8 内部の近代歴史遺産講演会



うつべ町かど博物館では明治以降の近代をつうじて、地域の発展に貢献した遺跡から9件選んで「内部の近代歴史遺産」と名付け、冊子を発行するとともに、講演会を開催しました。

10/28 内部駅と小古曾駅ホームに花壇

平成28年度地域活性化(館長権限予算)事業として、内部駅と小古曾駅において、花壇の苗床整備や花植えが3日間にわたり行われました。事業を進める内部地区まちづくり推進協議会の呼びかけにより、周辺の自治会、長寿会、子ども会、花を植える会、ボランティア団体、NPO団体等、12団体延べ約100名が参加しました。

